

障がい者千五百人(1500人)雇用（総社市）から学ぶ 雇用促進フォーラム

いざという時のリーダーシップと連携 災害と障がい者雇用の実践から

岡山県総社市では平成23年より「障がい者が元気になれば、みんなが元気になる」と片岡市長がリーダーシップのもと官民が連携し「障がい者千人雇用」に取り組み、平成29年5月に達成。現在は障がい者千五百人雇用に取り組んでいます。その取り組みは平成30年6月にインドで開催された世界保健機構（WHO）「アジア太平洋感染症及び災害対策戦略会議」に片岡市長が招聘され総社市が行っている「障がい者千人雇用」について事例発表を行いました。そんな矢先、平成30年7月に襲った西日本豪雨災害。総社市も様々な被害に遭い今尚復興活動を行っています。そこでは片岡市長がTwitterなどを活用した情報発信や迅速な対応などこれまでの実践等を活かしたリーダーシップや連携が高く評価されています。いざという時のリーダーシップと連携について災害と障がい者雇用の実践から学び、障がい者らの雇用促進からうまれる地域づくりをともに考える機会をつくりたいと思います。是非、多くのご参加をお待ちしています。

日時：平成31年1月28日（月）

参加費：無料

14:00-17:00（受付：13:30）

場所：沖縄市民会館 中ホール

内容：1. 基調講演 総社市長 片岡 聡一氏



2. トークライブ

「障がい者千五百人(1500人)雇用の取り組み」

- ゲスト：▶総社市長 片岡 聡一氏 ▶総社市 障がい福祉課
▶総社市障がい者千五百人雇用センター（総社市社会福祉協議会）
▶沖縄県中小企業家同友会 理事・健障者委員長 仲本 和美氏
▶桐原 好枝氏& 桐原ルート(盲導犬)

対象：行政・保健・福祉・医療・教育・企業・支援者・当事者・学生・一般市民の方など

申込・問合せ：中部地区障害者就業・生活支援センターにじ（担当：坂本）

FAX 098-931-1726 TEL098-931-1948

主催：沖縄県／社会福祉法人 新栄会（事務局：中部地区障害者就業・生活支援センターにじ）

後援：中部圏域雇用促進チーム／沖縄タイムス社／琉球新報社

沖縄テレビ／琉球放送／琉球朝日放送（予定）